

令和6年度 山口県私立学校教育功労者表彰に係る受賞者一覧

○校種:幼稚園

(※年齢は6月6日現在)

所属	学校法人四恩学園 四恩幼稚園 第2四恩幼稚園(下松市)	職名	理事長	氏名	みやま ひろあき 見山 洋昭	性別	男	年齢	68
<p>昭和53年に学校法人四恩学園に奉職し、以来、理事長を16年間務めるなど、46年の長きにわたり幼稚園経営と幼児教育の振興に尽力してきた。</p> <p>四恩学園は、近接する二つの幼稚園(四恩幼稚園、第2四恩幼稚園)を設置し、仏教精神に基づいたあたたかな教育環境の中で、園名の由来である「ご恩」(「仏様の恩」「国の恩」「社会の恩」「父母の恩」)を大切に、報恩感謝の気持ちを育み、幼児期の豊かな感受性を伸ばす教育を実践している。</p> <p>また、近接性を生かした二園合同の行事(運動会、卒園式、発表会、お泊まり保育等)や、様々な器具を使って快適な音楽とともに運動を行う毎朝の体育ローテーション、専任講師によるレッスン(英語・体育・音楽)など創意工夫を凝らした幼児教育を行っている。</p> <p>こうした取組を行う中で、子ども達が様々な経験、体験をし、「自ら考え行動する力」を養うことができるよう、「知・情・体」の調和のとれた教育環境を整えることに力を注ぎ、自身が代表役員を務める法静寺の境内に、思い切り遊べる「四恩の杜」を整備するとともに、集団生活に不安のある子ども達にも手厚い支援が行き届くよう、補助教員の増員や職員の研修など適時適切な対応に努めた。</p> <p>また、職場のICT化や働き方改革の推進など、ワークライフバランスを重視した働きやすい職場環境の整備にも尽力した。</p> <p>令和2年の園舎の建替工事の際には、園長とともに行政や業者等との交渉に労力を惜しまずに当たり、また、教育・保育の質が低下しないよう、法静寺境内の土地や建物を運動会や発表会の練習場所等として提供するとともに、園児の送迎時の誘導なども率先して行った。</p> <p>このように、地域に受け入れられる幼稚園づくりに大きく貢献しており、保護者の信頼と地域社会からの高い評価を得ている。</p>									

所属	学校法人周東学園 周東幼稚園(岩国市)	職名	理事長 園長	氏名	うの さとし 宇野 英	性別	男	年齢	64
<p>平成2年に周東幼稚園に副園長として奉職し、平成11年6月からは理事長兼園長として、これまで34年の長きにわたり幼児教育の振興に尽力してきた。</p> <p>同園は、仏教精神に基づき、み仏を拝む心を育て、報恩感謝の念を培うとともに、園児の心身の調和的発達にふさわしい環境の中で多様な体験を通じて豊かな感性を育み、家庭との調和を図りながら、生涯にわたる人間形成の基礎を培う教育を行っている。</p> <p>理事長兼園長に就任してからは、満3歳児保育や未就園児親子を対象とした親子ふれあいサークル「いちごクラブ」の活動を開始するとともに、「幼年消防クラブ」を結成し、地震や大雨を想定した避難訓練や園周辺での消防パレードを毎年3回行うなど、地域に貢献する取組にも力を注いだ。この「幼年消防クラブ」の取組は、国や県からも高く評価され、令和5年には、園児や地域への防火意識の啓発に貢献したとして総務大臣表彰を受賞した。「大人になった時に役立つ」との思いで、今後も続けていく決意である。</p> <p>また、親子交通安全教室の定期的な開催により、交通安全教育の推進、幼児の交通安全に貢献した功績による表彰も受けた。</p> <p>さらに、園舎の増改築や耐震診断についても、適切かつ計画的に行い、快適で安心・安全な教育環境の整備に努めている。</p> <p>一方で、県内の私立幼稚園・認定こども園が加盟する山口県私立幼稚園協会が公益財団法人に移行すると同時に当協会の理事に就任し、10年間にわたり職務を全うするとともに、岩国幼稚園協会の常任理事も長らく務めるなど、山口県、岩国市の私学の振興に尽力している。</p>									

所属	学校法人信望愛学園 小野田小百合幼稚園(山陽小野田市)	職名	園長	氏名	むねひさ みつえ 棟久 光江	性別	女	年齢	56
<p>平成2年に小野田小百合幼稚園に奉職し、平成28年からは副園長として、さらに平成29年からは園長として、34年の長きにわたり幼児教育の振興に尽力してきた。</p> <p>同園は、キリスト教の精神である「愛の心」に基づき、祈りの心・神様の恵みを感じ取れる教育、感謝と一致の心で仲良く相互愛を伝える教育を目指し、その一助として、子どものやりたいという気持ちを尊重し、自分自身を成長させる力(自己教育力)を伸ばす「モンテッソーリ教育」を導入している。導入後間もない平成7年3月には、モンテッソーリ教員免許(日本モンテッソーリ協会)を取得し、以後、同園の教育活動の中心的役割を果たしてきた。</p> <p>モンテッソーリ教育では、基本的な生活習慣を身につけ、子どもが自ら生きるための、自立に向けた援助を行っており、こうした活動がより充実したものとなるよう、縦割りクラス(異年齢混合クラス)の編成を基本としている。園での日常生活のほか、給食や遠足、七五三祝福式なども、縦割りクラスで行い、助け合いながら、お互いに見て学び行動することを通して、子ども達をより確かな自立へと導いている。</p> <p>運動会や音楽会、絵画などの活動は、同年齢の子ども達と一緒にを行うことにより、仲間意識を深め、お互いを高めあっており、横割りの教育も大事にしている。</p> <p>また、完全給食を実施し、当番制やバイキング方式なども取り入れながら食育を推進するとともに、預かり保育や子育て支援などの取組も積極的に行っている。</p> <p>こうした特色ある教育活動において、同氏は先頭に立って、教職員を取りまとめ、地域に受け入れられる幼稚園づくりに努めている。</p>									